

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 1 部門第 2 区分
【発行日】 令和 6 年 4 月 1 日(2024.4.1)

【公開番号】 特開 2023-93076(P2023-93076A)
【公開日】 令和 5 年 7 月 4 日(2023.7.4)
【年通号数】 公開公報(特許)2023-124
【出願番号】 特願 2021-208482(P2021-208482)
【国際特許分類】

A 4 5 D 44/22(2006.01)
A 4 5 D 34/04(2006.01)
A 6 1 Q 19/00(2006.01)
A 6 1 K 8/02(2006.01)
A 6 1 K 8/73(2006.01)
A 6 1 K 8/85(2006.01)
D 0 4 H 1/4374(2012.01)

10

【F I】

A 4 5 D 44/22 C
A 4 5 D 34/04 5 3 5 B
A 6 1 Q 19/00
A 6 1 K 8/02
A 6 1 K 8/73
A 6 1 K 8/85
D 0 4 H 1/4374

20

【手続補正書】
【提出日】 令和 6 年 3 月 22 日(2024.3.22)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

30

不織布と、前記不織布に含有させた液体化粧料とを備え、平面方向及び厚さ方向を有するフェイスマスクであって、

前記不織布は、前記フェイスマスクの肌対向面となる第 1 面を有し、前記平面方向に沿った第 1 方向へ 100% 伸長可能であり、

前記不織布の染み出し試験により得られる液量の比が 1.2 以上である、フェイスマスク。

40

【請求項 2】

前記不織布は、疎水性の捲縮繊維と、親水性繊維とを含み、

前記不織布における前記親水性繊維の比率が 4 質量%以上 26 質量%以下であり、

前記親水性繊維が少なくとも前記第 1 面に存在する、請求項 1 に記載のフェイスマスク。

【請求項 3】

前記不織布は、第 1 繊維層、第 2 繊維層、及び第 3 繊維層を、厚さ方向へ順に備え、

前記第 1 繊維層及び前記第 3 繊維層はそれぞれ、疎水性の前記捲縮繊維と、前記親水性繊維とを含み、前記親水性繊維の比率が 7 質量%以上 40 質量%以下であり、

前記第 2 繊維層は、疎水性の前記捲縮繊維からなり、

50

前記第 3 繊維層における前記親水性繊維の比率は、前記第 1 繊維層と同じである、請求項 2 に記載のフェイスマスク。

【請求項 4】

前記不織布は、前記第 1 方向に 50 % 伸長させたときの引張強さが 1.3 N / 25 mm 以上である、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載のフェイスマスク。

【請求項 5】

前記第 1 方向に 1.3 倍以上伸長させて装着される伸長部を有する、請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載のフェイスマスク。

【請求項 6】

前記不織布は、前記第 1 方向に間隔を開けて設けられた一对の耳掛け部を有し、前記第 1 方向に 100 % 伸長させたときの前記第 1 方向の長さの戻り率が 30 % 以上である、請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載のフェイスマスク。

【請求項 7】

前記液体化粧料は、界面活性剤を含有し、粘度が 17.9 Pa · s 以下である、請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載のフェイスマスク。

【請求項 8】

不織布と、前記不織布に含有させた液体化粧料とを備え、平面方向及び厚さ方向を有するフェイスマスク用の前記不織布であって、

前記不織布は、前記フェイスマスクの肌対向面となる第 1 面を有し、前記平面方向に沿った第 1 方向へ 100 % 伸長可能であり、

前記不織布の染み出し試験により得られる液量の比が 1.2 以上である、不織布。

【請求項 9】

前記不織布は、疎水性の前記捲縮繊維と、前記親水性繊維とを含み、前記親水性繊維の比率が 7 質量 % 以上 40 質量 % 以下であり、前記親水性繊維が少なくとも前記第 1 面に存在する、請求項 1 に記載のフェイスマスク。

【請求項 10】

前記不織布は、第 1 繊維層を備え、

前記第 1 繊維層は、前記第 1 面を有し、疎水性の前記捲縮繊維と、前記親水性繊維とを含み、前記親水性繊維の比率が 7 質量 % 以上 40 質量 % 以下であり、

前記不織布における前記親水性繊維の比率が 4 質量 % 以上 26 質量 % 以下である、請求項 1 に記載のフェイスマスク。

【請求項 11】

前記不織布は、疎水性の前記捲縮繊維と、前記親水性繊維とを含み、前記親水性繊維の比率が 7 質量 % 以上 40 質量 % 以下であり、前記親水性繊維が少なくとも前記第 1 面に存在する、請求項 8 に記載の不織布。

【請求項 12】

前記不織布は、第 1 繊維層を備え、

前記第 1 繊維層は、前記第 1 面を有し、疎水性の前記捲縮繊維と、前記親水性繊維とを含み、前記親水性繊維の比率が 7 質量 % 以上 40 質量 % 以下であり、

前記不織布における前記親水性繊維の比率が 4 質量 % 以上 26 質量 % 以下である、請求項 8 に記載の不織布。

10

20

30

40

50